

令和7年5月 市長定例記者会見

日時：令和7年4月28日（月） 11:00～

場所：庁議室

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
それでは、令和7年5月定例記者会見を始めます。

まずは、先日のパークインエルムシティでの立佞武多コンセプトルーム、そして青森屋 by 星野リゾートでの「かぐや」のお披露目会に関して、報道機関の皆さまには大々的にご紹介いただきましてありがとうございました。
春を迎え、現在開催中の金木桜まつりを皮切りに、これから様々なイベントを予定しており、市の魅力を発信する機会が多くなりますので、引き続きよろしく願いいたします。

さて、本日の記者会見は、物産イベントと、前回に続いて立佞武多に関連するお知らせになります。

はじめに、「五所川原ふるさと新商品フェア2025」についてです。

このイベントは、5月24日（土）と25日（日）の10時から、ELM 1階ロピア前イベントスペースで開催されます。

令和5年度と令和6年度に「ごしょがわらチャレンジ補助金」を活用して開発された新商品を販売するイベントで、市の特産品などを使って事業者が新商品の開発にチャレンジした成果に触れ、購入できる機会となっております。

また、今年は当市ふるさと納税の特設コーナーを設け、全国各地の寄付者へお届けしているお礼の品のなかから、ピックアップした商品も購入できますので、ぜひ、ご家族ご友人お誘い合わせの上、ご来場ください。

続いて、令和7年度新作中型立佞武多についてです。

昨年発表しておりますとおり、今年は新作の大型立佞武多の出陣はありませんが、これまでたくさんの親子連れに親しんでいただいた中型立佞武多「金太郎」にかわって、新たな中型立佞武多を制作することとしましたので、本日はその下絵を発表いたします。

今回制作する立佞武多は「織姫と彦星」です。

(下絵除幕)

制作者は、市経済部商工観光課 つるや あきのり 鶴谷 昭法 です。

この題材にちなんで、市内の小学校1校につき1枚、計10枚の願い事を書いた短冊を書いていただき、それを立佞武多の一部として使い、8月4日から開催する夏祭り「五所川原立佞武多」の「親子 de 立佞武多」として運行いたします。

それでは、今回の立佞武多について、制作者である鶴谷から一言、コメントがあります。

【鶴谷】

七夕で願い事を短冊に書いて笹に飾ることには、2つの言い伝えがあります。

1つは、織姫と彦星の力によって、短冊に書かれた願いが叶うということですが、もう1つは、短冊に願いを書いた人を、悪い事から守っ

てくれるという言い伝えがあり、私はこの言い伝えになぞらえて、子供たちの安全と願いを叶えてほしいという想いを込めて制作します。

【市長】

願い事をこの立佞武多に乗せて、ぜひ一緒に祭りへ参加していただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

以上となりますが、記者の皆さまには、当市の情報発信へのご協力をよろしく願いいたします。